

全鉄連流通動態調査結果表平成21年7月分

(21.8.26)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		6月実績	前月比%	7月実績	前月比%	7月実績	前月比%	7月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	25,863	100.7	70,382	107.3	69,740	106.6	26,505	102.5	
	大 阪	8,753	99.2	28,532	122.0	28,381	121.0	8,904	101.7	
	愛 知	6,391	99.1	5,081	112.1	4,697	102.3	6,775	106.0	
	計	41,007	100.1	103,995	111.2	102,818	110.0	42,184	102.9	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	18,751	100.5	11,887	122.2	10,847	112.6	19,791	105.5
		大 阪	14,723	109.4	10,234	96.8	11,757	126.4	13,200	89.7
		愛 知	10,388	96.5	6,223	119.6	6,488	116.3	10,123	97.4
		計	43,862	102.3	28,344	111.2	29,092	118.7	43,114	98.3
	溝 形 鋼	東 京	11,912	109.9	7,023	94.8	6,045	95.4	12,890	108.2
		大 阪	11,743	108.8	6,627	83.6	7,242	103.7	11,128	94.8
		愛 知	6,608	105.1	3,524	83.0	4,015	102.3	6,117	92.6
		計	30,263	108.4	17,174	87.7	17,302	100.3	30,135	99.6
	H 形 鋼	東 京	31,823	104.7	21,578	98.8	19,948	97.7	33,453	105.1
		大 阪	33,693	114.0	38,582	103.1	34,013	102.2	38,262	113.6
		愛 知	18,157	101.2	12,576	106.2	12,780	109.9	17,953	98.9
		計	83,673	107.4	72,736	102.3	66,741	102.1	89,668	107.2
合 計		157,798	106.1	118,254	101.8	113,135	105.6	162,917	103.2	
コ ラ ム	東 京	7,883	93.3	2,634	105.8	3,075	100.8	7,442	94.4	
	大 阪	9,609	101.2	2,796	103.5	2,900	112.3	9,505	98.9	
	愛 知	5,052	92.7	2,074	118.3	2,490	115.8	4,636	91.8	
	計	22,544	96.4	7,504	108.1	8,465	108.7	21,583	95.7	
軽 量 C 形 鋼	東 京	3,109	98.4	2,919	113.7	3,041	116.1	2,987	96.1	
	大 阪	2,067	109.5	2,020	89.4	2,010	96.6	2,077	100.5	
	愛 知	1,844	102.7	980	91.1	1,101	107.2	1,723	93.4	
	計	7,020	102.6	5,919	100.3	6,152	107.4	6,787	96.7	
総 計		228,369	103.9	235,672	105.9	230,570	107.7	233,471	102.2	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 39、大阪 27、愛知 15、合計 81社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。